

【コピー、転送、回覧など多くの人にお渡してください。各団体各地の活動をお知らせ下さい】



## 戦場化許さない重要性確認

### 10日～12日 辺野古・与那国・石垣連帯ツアー

安保破棄中央実行委員会と全国革新懇は6月10日～12日の3日間の日程で沖縄連帯行動を取り組み、33名で辺野古、与那国島、石垣島を訪問しました。

訪問団は、安保3文書のもとで強行される「戦争する国づくり」が南西諸島でどのように進んでいるのか基地増強の実態調査をおこないました。

10日は沖縄県統一連瀬長和男事務局長の案内で辺野古新基地建設の現場を訪れ、美謝川切替工事で大型重機が立ち並び周辺の樹木が切り倒されている状況を目の当たりにしました。

那覇市内の沖縄民医連会議室で学習会を開催。沖縄革新懇代表世話人の仲山忠克弁護士の連帯のあいさつの後、瀬長事務局長のレクチャーを受けました。

11日、日本最西端の与那国島を訪問。北朝鮮のミサイル打ち上げを理由に先月から配備されているPAC3を確認しました。

住民のみなさんとの懇談会では、崎元俊男与那国町議会議長も駆けつけあいさつ。与那国町民のKさんは「住民は脅威をあおられ不安な思いを抱いている」「町の合併の話のときは島の在り方をそれぞれが考えて活気があったが基地の問題では意見も言えない状況があり島の活気もなくなっている」などと語りました。

11日夕方には石垣島に渡り、「石垣島の自然と平和を守る市民連絡会」の藤井幸子さんより、石垣島で基地建設の現状や会の活動などレクチャーを受け、翌日は3月に開設された石垣駐屯地や工事が進められている現場を視察しました。

訪問参加者は、南西諸島要塞化の実態を見て、「戦争国家」を許さない運動、沖縄との連帯強化の重要性を再認識しました。

No.23-16  
2023年6月16日

安保破棄中央実行委員会  
〒101-0061東京都千代田区神田三崎町2-11-13  
TEL03-3264-4764 FAX03-3264-4765



辺野古・美謝川切替工場の現場



与那国島で住民の皆さんとの懇談会



石垣駐屯地正門前



あいさつする  
崎元俊男与那国町議会議長

### 6月宣伝行動

6月23日(金) 12時～ 新宿駅西口地下広場  
新安保条約発効63年・沖縄慰霊の日  
全国革新懇と共催での実施です。  
参加をお願いいたします。